



# 第5編

## 事業概要及び推進体制

---

第1章 事業概要

第2章 フォローアップ体制

第1章 事業概要

第4編で示した施策ごとの事業概要を以下に示します。なお、重点施策については、その目標値・概算事業費を示します。

事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策 個別施策及び施策の概要	短期計画 平成28～32年度 (2016～2020年度)	中期計画 平成33～37年度 (2021～2025年度)	長期展望 平成38～57年度 (2026～2045年度)
<b>1 安全でおいしい水の供給 ～【安全】</b>			
1 水源の保全			
1 良質な水源の保全			
<b>施策1 良質な水源の保全</b>			
■ 安価で良質な自己水を今後も継続して使用するための検討			
<b>施策2 テロ・防犯対策の強化</b>			
■ 監視カメラの設置による高い防犯意識の確保			
<b>施策3 おいしい水の供給に向けた取り組み</b>			
■ おいしい水の要件			
<b>2 水道水の安全性の確保</b>			
1 浄水処理高度化の検討			
<b>施策1 井戸の浄水処理高度化の検討</b>			
■ 水源水質の変化に対応可能な体制の構築			
<b>3 水質管理の徹底</b>			
1 水質監視システムの構築検討			
<b>施策1 水道施設監視システムの設置検討</b>			
■ テロ、水質事故に備えた水道施設の監視システムの強化			
<b>施策2 配水水質監視システムの構築検討</b>			
■ 配水区域末端部における水質を把握する配水水質監視システムの構築			
<b>2 水質管理体制の強化</b>			
<b>施策1 水安全計画の策定と水質管理の実施</b>			
■ 水質変化等に対応する水安全計画の策定と、これに基づく水質管理の実施			
<b>3 貯水槽水道等の管理強化</b>			
<b>施策1 貯水槽水道等の管理指導の強化</b>			
■ 衛生的な水の供給に必要な情報の提供			
<b>施策2 管理指導体制の確保</b>			
■ 貯水槽水道等管理台帳のデータベース化			

## 事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策	短期計画 平成28～32年度 (2016～2020年度)	中期計画 平成33～37年度 (2021～2025年度)	長期展望 平成38～57年度 (2026～2045年度)
個別施策及び施策の概要			
4 直結給水の拡大			
施策1 水圧測定調査の実施			
■ 直結給水の拡大に向けた配水圧の定期的な水圧測定			
施策2 直結給水拡大のための管路整備計画の策定と整備の実施			
■ 水圧測定の結果を基にした管路整備計画の策定と管路整備			
2 強靱な水道施設の構築 ～【強靱】	3,904,091	5,467,400	17,947,700
1 施設の整備と更新	1,051,032	2,722,400	6,017,700
1 計画的な老朽施設の更新	980,430	2,402,400	5,287,700
施策1 老朽施設の更新	822,750	2,203,000	4,722,000
■ 設備の延命化とアセットマネジメント手法を活用した計画的な老朽施設の更新			
指標名	現況値 平成27年度末	目標値 平成32年度末    平成37年度末	
◆施設更新数	0件	7件	4件
施策2 老朽施設の補修	157,680	199,400	565,700
■ 定期的な耐震診断や保守点検による健全な施設の保全			
指標名	現況値 平成27年度末	目標値 平成32年度末    平成37年度末	
◆施設補修必要数及び補修数	5件	3件	2件
2 基幹施設の耐震化・停電対策	70,602	320,000	730,000
施策1 基幹施設の耐震化	44,352	320,000	730,000
■ 大震災に備えた基幹施設の耐震化と、耐震診断の結果を踏まえた施設の更新			
指標名	現況値 平成27年度末	目標値 平成32年度末    平成37年度末	
◆基幹施設の耐震化事業	1件	1件	1件
施策2 基幹施設の停電対策の実施	26,250		
■ 自家用発電機設備の定期的な保守点検と更新時期を迎える自家用発電機設備の更新			
2 管路の整備と更新	2,853,059	2,745,000	11,930,000
1 効率的な老朽管路の更新	2,369,222	2,220,000	8,880,000
施策1 老朽管路の更新	2,369,222	2,220,000	8,880,000
■ アセットマネジメント手法を活用した経済的で計画的な老朽管路の更新			
指標名	現況値 平成27年度末	目標値 平成32年度末    平成37年度末	
◆老朽管の総延長(基幹管路を除く)	59,825 m	66,276 m	56,133 m
◆企業団独自の老朽管更新延長	3,280 m	17,500 m	17,000 m
◆下水道工事等に支障または同調する老朽管更新延長	3,300 m	19,000 m	14,000 m

事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策

個別施策及び施策の概要

短期計画  
平成28～32年度  
(2016～2020年度)

中期計画  
平成33～37年度  
(2021～2025年度)

長期展望  
平成38～57年度  
(2026～2045年度)

2 基幹管路及び重要給水施設管路の耐震化	483,837	525,000	3,050,000
施策1 基幹管路の耐震化	483,837	525,000	3,050,000

- 強靱な水道施設の構築を目的とし、応急給水・応急復旧を迅速に行うための基幹管路の耐震化

指標名	現況値 平成27年度末	目標値	
		平成32年度末	平成37年度末
◆基幹管路の総延長	27,851 m	29,751 m	30,351 m
◆基幹管路の更新延長	2,445 m	4,345 m	6,845 m
◆基幹管路の耐震適合率	8.8 %	14.6 %	22.6 %

施策2 重要給水施設管路の耐震化			
------------------	--	--	--

- 災害時に重要な拠点となる病院や避難所等の重要給水施設へ至る配水管の耐震化

指標名	現況値 平成27年度末	目標値	
		平成32年度末	平成37年度末
◆重要な拠点となる給水施設数への配水管の必要耐震化件数	54 件	53 件	50 件
◆耐震化件数	0 件	1 件	3 件

3 非常時を含めた安定供給の確立			
------------------	--	--	--

施策1 通常時、災害・事故時における安定供給の確立に向けた検討			
---------------------------------	--	--	--

- 配水管網解析システムを活用した影響の事前検討の実施
- 配水管網解析システムの精度向上
- 災害復旧に効果の大きい配水ブロック化の導入

3 安定した管理体制の確保 ～【持続】			
---------------------	--	--	--

1 災害対策の強化			
-----------	--	--	--

1 危機管理マニュアルの整備・運用			
-------------------	--	--	--

施策1 危機管理マニュアルの見直し			
-------------------	--	--	--

- 大規模災害時の優先業務を定める事業継続計画(BCP)の策定
- 水道災害(事故)対策としての危機管理マニュアルの見直し

施策2 危機管理マニュアルに基づく訓練の実施			
------------------------	--	--	--

- 災害時における実効性を高めるため、マニュアルに基づく訓練の実施
- 訓練により把握された同マニュアルへの反映

2 応急給水体制の強化			
-------------	--	--	--

施策1 給水車及び給水タンク等の必要保有数の検討			
--------------------------	--	--	--

- 災害対策としての応急給水能力の強化

## 事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策	短期計画 平成28～32年度 (2016～2020年度)	中期計画 平成33～37年度 (2021～2025年度)	長期展望 平成38～57年度 (2026～2045年度)
個別施策及び施策の概要			
<b>3 応急復旧体制の強化</b>			
<b>施策1 資機材の備蓄</b>			
■ 災害や事故時に必要となる資機材の備蓄			
■ 水道災害相互応援連絡協議会の設置(相互備蓄と情報交換)			
<b>施策2 資機材及び燃料調達ルートの確保</b>			
■ 民間企業との連携による大規模災害時における資機材等の確保			
<b>4 災害時の関係機関との連携維持</b>			
<b>施策1 日本水道協会・他自治体との連携維持</b>			
■ 災害時の応急体制を確保するための日本水道協会及び他自治体との災害時応援協定の締結			
<b>施策2 民間団体等との連携維持と強化</b>			
■ 民間団体との災害時応援協定締結や他団体との連携			
<b>5 地域との協働による応急給水体制等の構築</b>			
<b>施策1 地域住民との協働による応急給水体制の構築</b>			
■ 災害時の地域住民等との協働による応急給水活動体制の構築			
<b>施策2 応急給水設備等の整備</b>			
■ 地域住民との協働活動を前提とした応急給水設備の整備と給水訓練の実施			
■ 自治体と共同で行う給水拠点の整備			
■ 企業団独自で行う給水拠点の整備			
<b>2 維持管理の向上・効率化</b>			
<b>1 水道施設の効率的な維持管理計画の策定</b>			
<b>施策1 水道施設維持管理計画の策定</b>			
■ 施設・設備の健全化・延命化を図るための診断等に基づく維持管理計画の策定			
<b>施策2 水道管路維持管理計画の策定</b>			
■ 管路の健全化・延命化を図るための調査等に基づく維持管理計画の策定			
<b>施策3 給水装置維持管理計画の策定</b>			
■ 給水装置の安全性を高めるために必要な計画の策定			
<b>2 水道施設情報管理システムの整備と活用</b>			
<b>施策1 施設情報管理システムの導入</b>			
■ 施設・設備の効率的な維持管理システムの検討			



事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策

個別施策及び施策の概要

短期計画 平成28～32年度 (2016～2020年度)	中期計画 平成33～37年度 (2021～2025年度)	長期展望 平成38～57年度 (2026～2045年度)
------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------

<b>施策3 新たな財源の確保</b> ■ 事業経営の効率化に向けた新たな財源の確保																		
<b>施策4 施設運用・工事にかかるコストの縮減</b> ■ 水需要予測による施設のダウンサイジング																		
<b>施策5 業務の検証と見直し～IT利用による手法を検討</b> ■ 一般事務における問題点を検証し、それぞれの事務の最適化																		
<b>2 ITの活用等によるOA業務の効率化</b>	<b>129,240</b>	<b>135,600</b>	<b>448,370</b>															
<b>施策1 水道事業OAシステムの再構築</b> ■ 現システムの問題点を踏まえた最適なシステムの構築・見直し	<b>129,240</b>	<b>135,600</b>	<b>448,370</b>															
<b>施策2 迅速な管理情報の取得に向けた環境の構築</b> ■ 現場等における業務効率の向上を目指し、迅速な情報取得環境の構築																		
<b>3 官民連携の活用</b>	<b>177,348</b>	<b>249,863</b>	<b>1,134,255</b>															
<b>施策1 民間委託の推進及び検証</b> ■ 民間委託が効率的な業務における、委託化推進と効果の検証	<b>177,348</b>	<b>249,863</b>	<b>1,134,255</b>															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標名</th> <th>現況値</th> <th colspan="2">目標値</th> </tr> <tr> <th>平成27年度末</th> <th>平成32年度末</th> <th>平成37年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆民間委託追加件数</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>◆民間委託事案件数</td> <td>13件</td> <td>16件</td> <td>16件</td> </tr> </tbody> </table> 委託金額が100万円以上の定期事業	指標名	現況値	目標値		平成27年度末	平成32年度末	平成37年度末	◆民間委託追加件数	0件	3件	0件	◆民間委託事案件数	13件	16件	16件			
指標名		現況値	目標値															
	平成27年度末	平成32年度末	平成37年度末															
◆民間委託追加件数	0件	3件	0件															
◆民間委託事案件数	13件	16件	16件															
<b>施策2 官民連携活用方法の検討・実施</b> ■ 業務の効率化を考慮した多様な官民連携方策の導入																		
<b>2 経営基盤の強化</b>																		
<b>1 アセットマネジメント手法を活用した経営基盤の強化</b>																		
<b>施策1 アセットマネジメント手法を活用した事業計画の定期的な見直し</b> ■ アセットマネジメント手法を活用した財政計画による事業計画の定期的な見直し																		
<b>2 料金の最適化</b>																		
<b>施策1 水道料金水準の最適化</b> ■ 経営状況の定期的な検証による水道使用者の生活への影響を考慮した最適な水道料金の検討																		
<b>施策2 水道料金体系の検証</b> ■ 料金水準の公正を保つための使用実態を把握した公平な料金体系に向けての検討																		

## 第5編 事業概要及び推進体制

### 事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策	短期計画 平成28～32年度 (2016～2020年度)	中期計画 平成33～37年度 (2021～2025年度)	長期展望 平成38～57年度 (2026～2045年度)
個別施策及び施策の概要			
<b>3 加入金・負担金・手数料等の最適化</b>			
<b>施策1 加入金・負担金の検証</b>			
■ 資本的収支バランスを是正するための給水加入金と工事負担金についての検証			
<b>施策2 手数料の検証</b>			
■ 手数料金額が実態経費を的確に反映しているかどうかの検証			
<b>4 水道水の利用促進に向けた戦略的な取組</b>			
<b>施策1 水道水の利用促進に向けた戦略的な取組</b>			
■ 水道水の安心・安全なイメージの定着を図り、飲料水としての利用促進に向けた戦略的な取組			
<b>3 組織・体制の強化</b>			
<b>1 組織機構の強化及び職員定数の適正管理</b>			
<b>施策1 組織構造の強化</b>			
■ 水道使用者対応の迅速化を図るワンストップサービスに向けた組織の改編(統廃合)			
■ 今後の水道事業基本計画の統括・進捗管理を行う部署の整備			
<b>2 人材育成の充実</b>			
<b>施策1 職員研修の実施</b>			
■ 上部団体等が実施する職員研修の参加			
■ 企業団職員研修(職場内研修・職場外研修、自己啓発)の充実			
<b>施策2 人事評価制度の活用</b>			
■ 人事評価制度を活用した効果的な人材育成の推進			
<b>施策3 人材を育てる職場環境の整備</b>			
■ 再任用制度の活用や資格取得の推奨による技術継承と技術力の向上			
<b>3 水道事業の連携形態の検討</b>			
<b>施策1 最適な水道事業の連携形態の検討</b>			
■ 水道水の安定供給に向けた国・県の動向を踏まえた広域的な視点による事業連携			
<b>6 環境への配慮 ～【持続】</b>			
<b>1 エネルギーの有効利用</b>			
<b>1 省エネルギー対策の検討</b>			
<b>施策1 浄水処理等の効率的な運転管理の徹底</b>			
■ 省エネルギー対策としての浄水場等の効率的な運転管理			
<b>施策2 省エネルギー機器の導入検討</b>			
■ ポンプ交換時期における高効率モーターへの変更			

## 事業概要

(単位 千円)

基本方針、基本施策、主要施策	短期計画 平成28～32年度 (2016～2020年度)	中期計画 平成33～37年度 (2021～2025年度)	長期展望 平成38～57年度 (2026～2045年度)
個別施策及び施策の概要			
2 再生可能エネルギーの利用促進			
施策1 再生可能エネルギーの利用促進			
■ 県水送水圧力を利用した発電の検討			
2 廃棄物の抑制と有効利用			
1 廃棄物の抑制と有効利用			
施策1 浄水発生土の発生量抑制及び有効利用			
■ 廃棄物の抑制を図るための浄水発生土の有効利用			
施策2 建設副産物の削減及びリサイクルの推進			
■ 建設副産物の有効利用を図るためのリサイクル品の活用			

第2章 フォローアップ体制

北名古屋水道企業団は、水道事業基本計画（第3次）における各施策をより確実に実施するため、PDCAサイクルを基本とした進捗管理を行います。また、国・県等の関係機関と連携した取組を推進するとともに、社会情勢等の変化に対応した各施策の見直しを必要に応じて行います。さらに、水道使用者の意見・評価等を踏まえ、より効果的な計画推進を図ります。

- (Plan) 計画の策定 : 水道事業の将来像や施策を策定します（本計画）。
- (Do) 施策の推進 : 施策ごとに実施主体（担当課）が推進します。
- (Check) 目標達成状況の確認 : 毎年、施策ごとの目標達成状況进行评估します。
- (Action) 改善の検討 : 基本的に5年ごとに、目標未達成施策への対処を検討し、水道使用者の意見や新たなニーズを踏まえて、計画の見直しを行います。

表 5-1 主要事業のPDCA サイクル

事業計画 主要事業	Plan 計画の策定	Do 事業の推進	Check 評価の実施	Act 改善策の策定
【戦略レベル】				
水道ビジョン・ 基本計画等	中長期計画の策定	各種事業の推進	達成状況の確認	改善策の検討
【実施レベル】				
水質管理	水安全計画策定・ 水質検査計画策定	適正な水質管理・ リスク管理	評価と検証	計画の見直し
施設更新	施設更新計画策定	事業実施	評価と検証	計画の見直し
施設耐震化	耐震化計画策定	事業実施	評価と検証	計画の見直し
危機管理	危機管理 マニュアルの整備	リスク管理、対応	リスク分析再評価	危機管理措置の 改善
施設維持管理	維持管理 マニュアルの整備	適正な維持管理	マニュアルの検証	マニュアルの改善

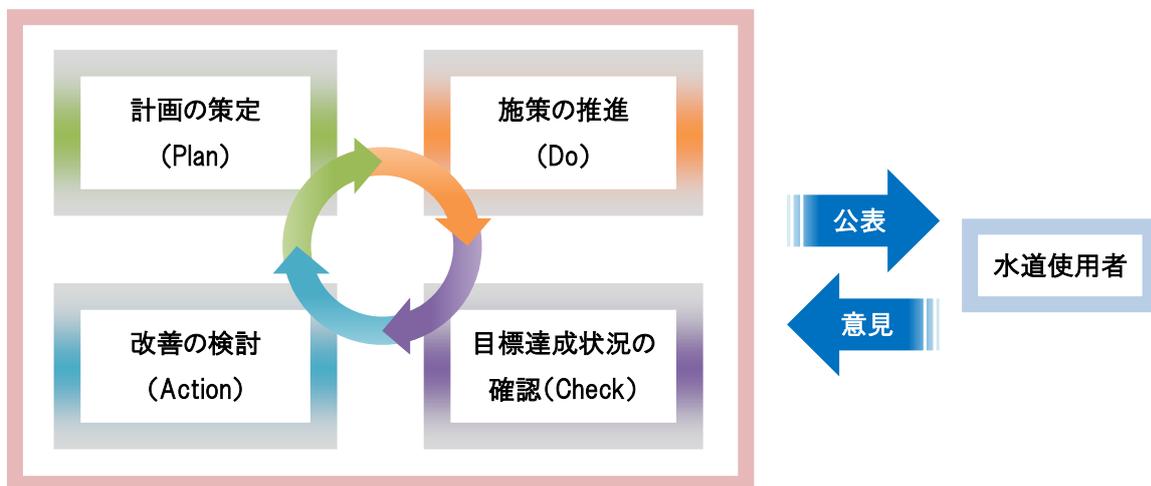


図 5-1 PDCAサイクルによる事業推進の概念図